

1月26日(月)教科担任制

【よりよい方向へ導くために】

宿題忘れに困っている先生、家族もいるかもしれません。きっと子どもも悩んでいるのではないでしょうか。例えば、ゲームに没頭して、家族から「宿題やった?」と聞かれ、「やったよ」伝え、ゲームをし続け宿題をすっかり忘れ時間が経つ。感情で叱るより、「見せて」と事実を確認し、自分を振り返ることのコミュニケーションが大切だと思いませんか。ごまかしや嘘が習慣化すると、その子自身の信用が損なわれ、結局は他者から否定的な評価として返ります。大人は子どもたちをよりよい方向へ導きたいものです。





筆者が考える想像のスイッチについて学び合っています。

「書く」ことは、自分の学びを整理すること。自分と向き合う時間です。スラスラと書く姿が頼もしい。

